

[様式 2]

固定資産（償却資産）課税台帳登録事項証明書 兼 代替資産対照表

（東日本大震災に係る代替資産の課税標準の特例適用申告書用）

被災資産（課税台帳登録資産）													代替資産										
所有者名													所有者名										
資産の種類	資産番号	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (円)	耐用年数	資産の種類	資産番号	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (円)	耐用年数	摘要					
				年号	年	月							年号	年	月								
			計								計												
<p>※ 【証明欄】</p> <p>上記被災資産は、 年度償却資産課税台帳に登録されていることを証明します。</p> <p>令和 年 月 日</p>								<p>【記載上の留意事項】</p> <p>(1) 本証明書兼対照表は、地方税法附則第 56 条第 12 項の規定による償却資産の代替資産に対する課税標準の特例を適用するため、特例適用申告書に添えて提出していただくものです。</p> <p>(2) 左側「被災資産」欄には、東日本大震災により滅失・損壊した償却資産を、右側「代替資産」欄には、当該滅失・損壊した償却資産に代わるものとして取得又は改良した償却資産について記載してください。</p> <p>(3) 右側「代替資産」欄には、償却資産申告書に添付する種類別明細書(増加資産・全資産用/第 26 号様式別表 1)の資産の行ごとに記載してください。</p> <p>(4) 被災した資産について同じ市町村でその代替資産を取得した場合は、左側「被災資産」の課税台帳登録証明を受ける必要はありません。(代替資産の特例適用を他の市町村に申告する場合のみ、被災した資産の所在した市町村長から証明を受けてください。)</p> <p>(5) 資産の名称で、目的・用途の判断ができないものについては、摘要欄に記載してください。</p>															

枚のうち
枚 目

※ 用紙が不足する場合はコピーして記載してください。

[様式 2]

記載例

固定資産(償却資産)課税台帳登録事項証明書 兼 代替資産対照表

(東日本大震災に係る代替資産の課税標準の特例適用申告書用)

1枚のうち

1枚 目

被災資産(課税台帳登録資産)											代替資産															
所有者名		盛岡 太郎									所有者名		盛岡 太郎													
資産の種類	資産番号	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額			耐用年数	資産の種類	資産番号	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額			耐用年数	摘要				
				年号	年	月	(円)	(円)	年号						年	月	(円)	(円)								
1	2	駐車場舗装	1	3	63	9	1	500	000	10	1		アスファルト舗装	1	4	23	4	2	000	000	10					
6	3	パソコン	1	4	13	7		250	000	4	6		パソコン	1	4	23	6		200	000	4					
			計			1			750			000			計			2			200			000		

※ [証明欄]

上記被災資産は、年度償却資産課税台帳に登録されていることを証明します。

令和 年 月 日

[記載上の留意事項]

被災した資産の代替資産を盛岡市において取得し、この特例措置の適用申告をする場合は、その被災資産が申告されていた市町村長の証明(固定資産課税台帳登録事項証明)を受ける必要があります。この欄に被災市町村長から証明を受けてください。(この証明に代えて、被災市町村長が発行する書式による証明書を提出していただいても結構です。)

※盛岡市で被災された場合は、この証明は必要ありません。

※ 用紙が不足する場合はコピーして記載してください。

準の
当
別表
録照
所在